

EMS マネジメント

レビューを実施しました。

目次

・EMS マネジメントレビューについて

1 ページ

・実験系作業部会

からのお知らせ

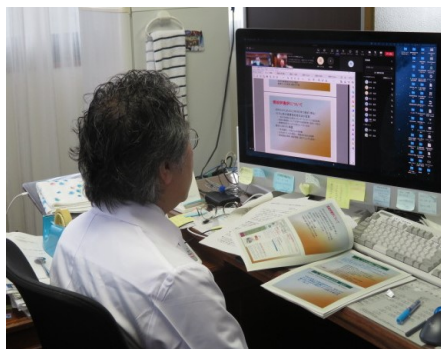
2 ページ

・EMS 事務局からのお知らせ

3 ページ

2月13日に服部学長によるEMSマネジメントレビュー(見直し会議)をオンライン会議方式で開催しました。EMSが適切でかつ有効であることの確認のため、年に一度実施されることになっています。医学部EMS対応委員会委員長の名越委員長から令和4年度の出雲キャンパスでのEMSの取り組みについて説明を行いました。学長から今年度の反省点と来年度に向けた課題として次の事項が挙げられました。

- ・全般的にEMS活動は順調に実施している。
- ・EMSは引き続き維持するとともに、持続可能な開発目標(SDGs)、脱炭素社会の実現(カーボンニュートラル)の全学的なロードマップ作成中であるので、松江キャンパスと歩調を合わせて、目標達成にご協力いただきたい。
- ・現行の認証によるEMS活動は教職員から高い評価を得ているので、そのレベルを維持したうえで出雲キャンパス独自のEMS活動の議論を深めた後に、新体制に移行することはやぶさかではない。



出雲キャンパス
EMS実施委員会

医学部及び附属病院
EMS対応委員会

実験系作業部会からのお知らせ

放射性同位元素（RI）の漏洩等の緊急事態発生時に適切な対応をするためのシステムの確認を目的に緊急事態テストを行いました。

島根大学出雲キャンパスにおける放射性同位元素（RI）の取り扱い等は、島根大学研究・学術情報本部総合科学研究支援センター生体情報・RI 実験部門放射線障害予防規則によって規定されています。その中で放射線同位元素（RI）の漏洩等の緊急事態発生時における対応も規定されています（第27条 事故の防止及び事故発生時の措置）。RI 実験施設が改修されたことにもない、RI 実験施設担当者に漏洩等の緊急事態発生時の対応とそのシステムを確認することを目的に本緊急事態テストを行いました。

「RI 実験施設における緊急時対応マニュアル」が整備されており、内容も最新のものに改訂され、管理区域内での火災、地震、救急車が必要な時、非密封RIにより被ばくした時、放射性同位元素が漏洩した時、紛失・盗難が発生した時、管理下でないRIを発見した時、輸送中の事故発生した時の対応マニュアルが非常にわかりやすく記載されていました。各部屋および「RI 実験施設における緊急時対応マニュアル」には緊急時連絡先の内線番号、さらに法令に則った外部連絡先も記載されていました。簡易除染用具、汚染掲示用テープ、チョーク、マーカーの整備、さらに汚染処理後の廃棄物の収納容器等の整備を確認し緊急事態テストを終了しました。



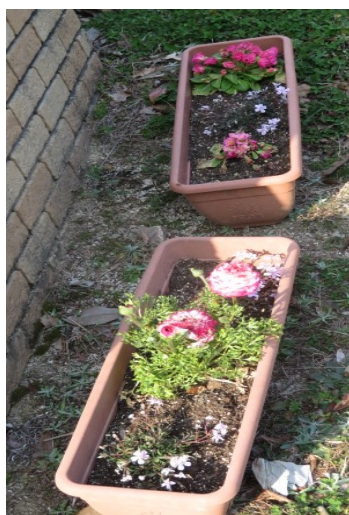
EMS 事務局からのお知らせ

医の庭東側入口に花苗を植栽したプランターを設置してもらいました。

学生EMS委員の皆さんには、日頃から出雲キャンパス内のEMS活動にご協力いただきましてありがとうございます。

春寒の季節となり、少しずつ植物も芽吹きつつありますが、今回は医の庭を通行する方へと学生EMS委員の皆さんに花を植え、彩りを添えてもらいました。プリムラのポリアン、ジュリアンがピンクや黄色の花、芝桜が白色の花をつけていますが、暖くなるにつれ、更に花芽が増えていきます。

医の庭を通行される方、学食を利用される方は、医の庭のプレート前にプランターを置いていますので、足を止めて覗き込んでみてください。



EMS 事務局からのお知らせ

学内関係者には、EMS 関係会議の議事録、EMS 研修の資料、環境に関する諸規則・マニュアル等が参照できますのでご利用ください。

その他、EMS に関するご意見等ございましたら、以下の連絡先又はホームページ「キャンパス環境投書箱」へお寄せください。

○島根大学出雲キャンパス EMS 事務局

会計課施設管理室環境マネジメント担当

TEL 0853-20-2549

FAX 0853-20-2049

E-Mail fpd-ikankyo@office.shimane-u.ac.jp

○島根大学ホームページ「環境マネジメントシステム」

出雲キャンパスでのEMS活動内

キャンパス投書箱

URL : <https://www.leaf2.shimane-u.ac.jp/enquete/no/s40lGkBPgJ>